

# 倉掛新聞

《発行所》 倉掛自治連合会  
井原市井原町倉掛  
会長/中島順三

《編集》 倉掛自治連合会  
倉掛自治連合会  
倉掛少年団育成部  
倉掛消防分団第5

# 出初式で決意新た

## 第5部団員名簿

- 部長 大坪正和 (倉)
- 副部長 山岡広海 (倉)
- 副部長 川相晋一 (夏)
- 会計 川相幸久 (夏)
- 会計 飯居広行 (倉)
- 消防班長 柳本兼志 (夏)
- 厚生班長 竹内健治 (夏)
- 機械班長 川相謙治 (倉)
- 水源班長 川上泰宏 (倉)
- 組長 佐藤重徳 (夏)
- 団員 梶井克也 (夏)
- 団員 豊池秀之 (倉)
- 団員 田中秀治 (倉)
- 団員 平川貴章 (倉)
- 団員 今井豊誠 (夏)
- 団員 竹内誠司 (倉)
- 団員 長尾央一 (夏)
- 団員 笠原慶一 (夏)
- 団員 藤井秀則 (夏)
- 団員 定光久志 (夏)



倉掛と夏目地区を管轄する第5部消防団員=1月20日機庫前で

## 井原分団 第5部

## 部長に大坪正和さん

新春を飾る井原市消防出初式が一月二十日に挙行され、地元第5部(大坪正和部長・団員二十名)も式典やパレードなどの各行事に臨んだ。

午前六時より行われた第5部の出初式には、倉掛自治連合会の中島会長と長尾消防部長が出席した。続いて第5部団員らは井原分団や市団の出初式に参加、決意も新たに一年の門出を祝った。正午からは新

## 初詣や厄払い

### 郷社役員ら年初め多忙

平成十四年の幕開けと共に、郷社は初詣の人々で賑わった。深夜、神社総代や倉掛五十二組佐能ミツエさんから敬

神会員による汁粉の接待も行われ、多くの参詣者が立



参詣者に汁粉を振る舞う神社総代ら



## 「5部旗を新調」

本年度、第5部を率いる大坪部長(倉掛二組)は、「伝統ある5部旗が随分と

町川原で、井原分団による色鮮やかな一斉放水(写真左)やくす玉割りなどが披露された。

## けんしん破綻

### 地区住民らショック 金融騒動に不安隠せず



倉掛地内の岡山県信用組合井原支店

傷み、新調させて頂くことになりました。本年度も気持ちを引き締め、団員一丸となって頑張りますので宜しくお願い致します」と抱負を述べている。また、今

年は自治会の意向に沿い、万の際に備え、即効性のある家庭用消火器を使った、より実践的な消火説明会を開く考えも明らかにしている。

ごった返した。近所に住む主婦の一人は「身近な金融機関だったのに信じられない」と、残念そうに語っていた。

## 福祉基金MMF 緊急引出しへ 自治会会計

エネルギー大手企業エンロンの破綻で、アメリカ経済の景気後退を懸念する国内の財団や自治体などが昨年十一月下旬、金融商品MMF(マネー・マネジメント・ファンド)の大量引出しを行い、元本割れに拍車がかかった。

倉掛自治会の預けている大手証券会社のMMFは元本割れしていないが、今後の金融情勢に不透明感が広がっていることから、解約引出しに踏み切った。自治連合会は平成六年、倉掛社会福祉協議会の一部について資金運用を証券会社に委託。以後、毎月利息が加算されていた。

## 意見を募集中

### 3月の市政懇談会へ向け

自治連合会

井原市の将来像や地域づくりのアイデアなど、建設的な意見交換を行う市政懇談会「市民の声を聞く会」が三月二十日、井原公民館

で開かれる。この度は①市町村合併、②井原市第5次総合計画後期基本計画の二点を中心。倉掛より自治連合会役員

ら八人が出席する予定で現在、質問や提言などを募集中。期限は二月十五日。窓口は連合会の各役員。倉掛自治連合会の中島会長は「お寄せ頂いたご意見は、自治連合会長会議の席で検討致します。この機会を有効に生かして下さい」と呼び掛けている。

# ペッタンペッタン

## 「面白いね」「美味しいね」親子で餅つき

倉掛少年団と同育成会が一月二十七日、郷社足次山神社境内で餅つきを行い、地元住民らが見守る中で十日、約六百個の餅をついた。

### 婦人会が豚汁サービス

この企画は育成会の松井憲司会長が、昔ながらの餅つきを子供たちに体験して欲しいと提案、活動の一環に取り入れたもの。四十三年の歴史を誇る倉掛少年団でも初めて。

当日は倉掛少年団員ら1年6年の児童三十人に育成会、婦人会、自治連合会

の各役員、お年寄り有志ら加わり、総勢約八十人の一大餅つき大会となった。倉掛婦人会は大鍋で豚汁約百斤分を調理し、参加者に振る舞った。

午前九時、勢揃いした団員らを前に松井会長が「初めて餅つきをする人が



倉掛少年団

# よいしょ!



小さな子供の手助けをする育成会の役員。郷社足次山神社に杵音が響いた

## 生涯学習のつどい

### まなびフェスタ in いばら

とき／平成14年2月23日(土)～24日(日)

会場／アクティブライフ井原

テーマ／21世紀を自分らしく生きるために

内 容	2月23日(土)	2月24日(日)
生涯学習体験講座	9:30～16:30	9:30～16:30
学習相談コーナー	9:00～17:00	9:00～17:00
移動図書館車		9:00～17:00
子供の心を育てる 全国研究集会	13:00～17:00 ①基調講義 ②分科会	9:00～12:00 本音でトーク

3月3日(日) ・スタンウェイピアノリレーコンサート  
・ビデオコンテスト表彰式及び入賞作品上映会

多いと思います。地域の方々と一緒に楽しみましよう」と挨拶を行った。蒸しあがった餅米が白に

光ったのは助っ人の年配

入れられ、いよいよ開始。先ず大人二人が手早くこね、続いて子供らが交替でペッタンペッタンと餅つきを体験。中には杵を振り上げるのに手こずる低学年の児童もいた。

## 三世代交流図る

### 八十人が力結集・貴重な体験

「初めて餅つきをしたけど、とても楽しかったです」＝5年濱田貴之君  
「お年寄りの人達と一緒に少年団活動が出来て良かったです」＝5年佐能沙耶香さん  
「餅つきを車で町内の皆さんにPRして回りました」＝5年川上珠美さん  
「婦人会のおばさんたちが作った豚汁はとても美味しかったです」＝3年谷知美さん



者。見事なタイミングの杵どりに「上手いなあ」と皆感心していた。



約十分後には真っ白い餅がつき上がった。育成会のお母さんたちがちぎった餅を皆で丸める。形は不揃いだが、子供らの表情は真剣

## 倉掛ほっと情報

■昨年11月末まで12年間、民生児童委員として地域福祉に貢献した18-2組の森梅子さんに対し、倉掛自治連合会は3月決算総会で感謝状を贈ることを取り決めた。

■井原町社会福祉協議会が1月24日に開かれ、平成14年度事業計画について話し合った。従来は民生児童委員が主体となって事業計画を立てていたが、今後は公民館長、小学校長、幼稚園長、民生児童委員3人、自治連合会長3人、老人会3人、愛の会3人(ボランティア)、婦人会3人も参画し、それぞれの意見を出し合う方向性を打ち出した。

■格闘技サンボ世界選手権などで活躍している倉掛8組藤井邦昭さんの長女恵さんが、東京品川で自分の道場を開いた。また依頼を受け、マイクロソフト社のホームページでエッセイを掲載中。毎週更新。スポンサーが巨大企業なので、収入も相当な額では…と、もっばらの噂。HPは、<http://sports.msn.co.jp/index/girlfight.htm>

- ◆ 行事予定 ◆
- 2/3(日) 井原分団消防操法訓練大会
- 2/9(日) 資源の日 古紙・古着等収集 午前7時30分～9時
- 2/10(日) 倉掛少年団レクリエーション
- 2/16(日) 自治連合会防犯パトロール
- 2/23-24 生涯学習のつどい ※別記参照
- 2/25(日) 井原新市庁舎地鎮祭
- 3/3(日) 第5部消防団試運転日
- 3/3(日) 倉掛少年団入退団式
- 3/9(日) 資源の日 古紙・古着等収集
- 3/10(日) 経ヶ丸山頂ファミリーマラソン
- 3/16(日) 自治連合会防犯パトロール
- 3/16(日) 市内中学校卒業式
- 3/20(日) 市内小学校卒業式
- 3/20(日) 井原町市政懇談会
- 3/23(日) 倉掛自治会13年度決算総会
- 3/26(日) 市内小中学校修了式
- 4/2(日) 郷社清掃 午前8時～
- 4/4(日) 郷社まつり
- 4/4(日) 倉掛少年団郷社清掃
- 4/6(日) 倉掛自治会14年度予算総会

### 準備に大わらわ 地区外の協力も

数日前から準備に取り掛かり、豚汁のサービスを行

そのもの。約三時間で白餅八臼、珍しいキビ餅二臼をついた。このあと参加者は、あん入り餅やきな粉餅、豚汁を食べ「最高の出来じゃ」、「とても美味しい」などと話しながら、格別の味に皆満足の様子だった。

った婦人会の竹田京子支部長は「鍋や釜は地区外の方にもお借りし、野菜などは役員五人が分担して準備しました。今日は皆さんに喜んで貰えて良かった。活気のある行事でしたね」と笑顔で話していた。また、活動を支援した倉掛自治連合会の中島順三会長は「郷社で地域の三世代交流が図れたことは意義深い。心に残る思い出になるでしょう」と活動を高く評価していた。